



2007.9.1
VOLUME

17

カラオケ使用者連盟は、生涯学習の場としての
カラオケ施設利用の促進を行います。
我々カラオケ店は、日本が世界に誇る「カラオケ文化」発
信の担い手です。今直面している問題、解決すべき問題を
皆で団結して考えましょう。

発行/カラオケ使用者連盟
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11
目黒西口マンション2号館503
TEL 03-3495-5695 FAX 03-3495-5694

全国より代議員が集まり 平成19年度通常総会を開催



役員改選の結果新理事長に 鈴木武夫氏(福島県)が就任

去る5月16日(水)、東京都千代田区内の弘済会館にて、平成19年度通常総会が開催されました。

岩切常務理事の開会宣言後、谷本理事長が挨拶に立ち、議事を進行。平成18年度事業報告、同収支決算報告、平成19年度事業計画案、同予算案、役員改選案といった5議案が審議され、全てが満場一致で承認されました。なお、役員改選で新理事長に就任した鈴木武夫新理事長は「谷本前理事長、毛塚初代理事長の志を受け継ぎ、連盟の活動に尽力していきたい。より幅広い世代の方々に安心してカラオケを楽しんでいただけるよう、今後も生涯学習としてのカラオケ施設利用をアピールしていく」と力強く話しました。また、毛塚昇之助初代理事長の最高顧問登用が動議され、新理事長から正式に嘱託することを決めました。

総会後には集まった代議員に加え、日頃当連盟がお世話になる関係各所からの来賓を迎えて懇親会が催されました。鈴木理事長の開会宣言後、来賓を代表してご挨拶いただいた、文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課係長 金沢伸也様は「生涯学習推進活動に尽力いただいていることに深謝する。これからも幅広い支持層を持つカラオケを通じて、変わらぬ活動を期待したい」と、また全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会会長 濱田康喜様からは「年を追う毎に両団体は親密な関係になっており、有益な話し合い等が出来ることに喜びを感じている。これからも協力関係を大事に、共に発展したい」とのご祝辞を頂戴しました。

乾杯の発声をお願いした社団法人日本音楽著作権協会業務本部副本部長 近藤正美様の「鈴木新理事長のもと、ますます活発な活動をお願いしたい」との言葉と声高らかな音頭で宴はスタート。その後は和やかなるムードで懇親会は進み、参集した人々による談笑があちらこちらのテーブルから響き、最後まで盛り上がりました。



ご祝辞を賜った文部科学省 生涯学習政策局
生涯学習推進課係長 金沢伸也様



ご祝辞を賜った全国社交飲食業生活衛生
同業組合連合会 会長 濱田康喜様



乾杯挨拶の社団法人日本音楽著作権協会
業務本部副本部長 近藤正美様



ガッちりと握手を交わす
谷本前理事長(右)と鈴木新理事長(左)

全国11エリアで平成19年度通常総会を開催

5月16日の本部通常総会の決議を受け、全国11エリアでエリア通常総会を開催しました。各会場では平成18年度活動報告、同収支決算報告並びに監査報告、平成19年度事業計画案、役員改選について、説明と審議が行われました。

平成18年度 事業報告

【概要】

昨年の総会で掲げた事業計画を基に、組織の強化と拡充を第一目標として活動して参りました。主な内容としては、カラオケオペレーターの全国団体である「全国カラオケ事業者協会」の協力を得て、新しく開業する店舗に対する加入促進活動を展開致しました。

また、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会と相互交流を行い、共に団体を構成する社交場の環境衛生と社会基盤の構築を目指しました。

組織の拡充

平成18年度は「全国カラオケ事業者協会」の協力を得て加入の促進の継続を図った結果、新規入会件数は934店となりました。しかし、廃業に伴う退会件数も1,128店にのぼり、最終的な本年度の有効会員数は5,689店にとどまりました。なお、会員からの登録内容の変更や退会連絡など、各種手続き連絡の円滑化を図るため、本部事務所にフリーダイヤル（0120-56-4056）を設置しました。

広報活動

会員の意思疎通を図ることを目的に機関紙を作成し、第15号を10月20日、第16号を2月23日に発行しました。また、生涯学習フェスティバル等の機会を通じ、「生涯学習としてのカラオケ施設利用の促進」を提唱するパンフレット配布やパネル展示を行い、当連盟の提案浸透に努めました。

事業推進

10月5日（木）～10月9日（月）、茨城県を舞台に行われた「第18回全国生涯学習フェスティバル/まなびピアいばらき2006」に参加。主会場となった笠松運動公園内特設会場にカラオケ体験コーナーを設置し、大勢の方々に生涯学習としてのカラオケ利用を提案しました。また、「まなびピア」の参加事業として、10月9日（月）、茨城県立県民文化センターにて予選大会通過者90名による決勝大会「まなびピアいばらきカラオケ大会」を開催。これは、既にカラオケを生涯学習として楽しめている方に発表の場を提供し、その裾野を広げることを目的に実施しました。

加えて、全国カラオケ事業者協会が主催する市場活性化キャンペーン「歌ってフェスタ2006」に協賛。会員店舗へキャンペーンツールの提供を受け、11月1日から12月31日までの間、「お客様が来店する動機付け」「カラオケを歌ってもらう動機付け」として役立てました。

著作権啓蒙活動

音楽著作物使用料の滞納防止を呼びかけるチラシを作成し、会員へ発送しました。また、入会希望店舗に対する「音楽著作物利用許諾契約」の有無を確認し、未契約店に対しては契約締結を呼びかけました。

平成18年度 決算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
(単位: 円)		
科 目	決算額	備 考
1. 会費収入	19,402,950	
1) 入会金	467,000	平成18年度入会数 934店舗
2) 正会員費	18,935,950	有効店舗 5,689店舗
2. その他収入	4,839,608	事業収入、預金利息ほか
3. 当年度収入合計	24,242,558	

【支出の部】		
科 目	決算額	備 考
1. 事業費	14,346,729	
1) 会賛費	465,401	総会・理事会
2) 旅費・交通費	704,505	宿泊・交通費
3) 広報費	440,750	機関紙発行
4) 事業推進費	1,746,773	生涯学習フェスティバル
5) 組織活性化費	1,559,200	会員チラシ
6) 市場活性化対策費	5,000,000	歌ってフェスタ協賛
7) 賛助会費	4,430,100	賛助会費支払額
2. 一般管理費	9,750,157	
1) 職員手当	6,500,000	職員給与
2) 事務用品費	257,887	一般事務用品
3) 消耗品費	797	一般消耗品
4) 通信費	681,826	電話・郵送
5) 洋外費	174,000	賃車費
6) 運送費	1,203,258	送料
7) 集金手数料	754,899	集金代行手数料等
8) 銀行手数料	77,490	口座管理費用等
9) 諸支出金	100,000	事務旅費
3. 当年度支出手合計	24,096,886	
4. 当年度収支差額	145,672	
5. 前年度繰越額	5,869,544	
6. 翌年度繰越額	6,015,216	

平成19年度 事業計画

1. 事業指針

- 昨年度に引き続き、組織の強化と拡充を目標に掲げ、カラオケ設置店の全国組織としての強固な組織基盤を構築する。
- 「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」をテーマに事業を展開する一方、会員の利益向上に役立つ活動を研究し実践する。
- 「カラオケ使用者を取り巻く諸問題の解決」について継続検討を行い、団体としてその解消に努める。

2. 事業計画

1. 各エリア理事並びに都道府県会長を中心となり、会員拡大を行うと共に全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会の組織拡大に協力する。
2. 「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」をテーマに、「第19回全国生涯学習フェスティバル/まなびピア岡山2007」に参画する。
3. 関連団体と情報交換を行い、趣旨を同じくする事業に協賛する。
4. 音楽著作権法の啓蒙普及活動を行うと共に、会内外のJASRAC著作物使用料の不払い店解消に努める。また、会員へ円滑な使用料納付を促し、滞納防止を図る。
5. 会員相互の意思疎通を図るために、年2回機関紙を発行する。
6. 全国組織の利点を活かした組織運営の在り方を研究し、各エリア理事並びに都道府県会長および役員と、本部事務所の組織運営上の連携を更に密なものとする。
7. 会員店舗の利用促進策として「歌ってフェスタ2007」に協賛する。
8. 文部科学省が提唱する「子どもの居場所づくり」全国キャンペーンの趣旨に賛同し、当連盟として実現可能な活動を研究、実践する。
9. 会員の連帯意識向上に役立つ企画を研究し実行する。

平成19年度 収支予算 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
(単位: 円)		
科 目	金 額	備 考
会費収入	19,500,000	
入会金	500,000	500円×1,000店
正会員費	19,000,000	昨年度実績 (18,935,950円)
会費外収入	4,600,000	協賛事業収入及び協賛金 (400万円)
当期収入合計	24,100,000	
前期繰越額	6,015,216	
合 計	30,115,216	

【支 出 の 部】		
科 目	金 額	備 考
事業費	16,800,000	
1) 会賛費	1,000,000	総会・理事会他
2) 旅費・交通費	1,000,000	宿泊費・交通費
3) 広報費	800,000	機関紙発行
4) 事業推進費	2,000,000	生涯学習フェスティバル
5) 組織活性化費	1,000,000	会員シール
6) 連盟利用促進費	1,500,000	音楽ジム・団体協力
7) 市場活性化対策費	5,000,000	歌ってフェスタ協賛
8) 賛助会費	4,500,000	全社連
一般管理費	11,300,000	
1) 職員手当	6,500,000	本部事務所員1名、アルバイト
2) 事務用品費	500,000	
3) 消耗品費	100,000	
4) 通信費	2,000,000	電話料金・郵送費
5) 印刷費	500,000	封筒・入会申込書
6) 洋外費	200,000	慶弔費
7) 運送費	500,000	
8) 諸支出金	1,000,000	信販手数料・振込手数料
当期支出合計	28,100,000	
予備費	2,015,216	
合 計	30,115,216	

「カラオケ使用者連盟」役員改選

理 事 長： 鈴木 武夫 (福島県)	理 事： 野尻 孝 (栃木県)	理 事： 大田 哲也 (香川県)
常務理事： 岩切 宏悦 (東京都)	市川 信司 (静岡県)	監 事： 奥村 健史 (大阪府)
毛利 泰介 (福岡県)	塩月 春生 (京都府)	川端 精二 (石川県)
理 事： 清水 義美 (北海道)	神庭 忍 (兵庫県)	
森山 邦和 (新潟県)	久保田 雅文 (広島県)	

カラオケ使用者連盟は飲酒運転撲滅を呼びかけています

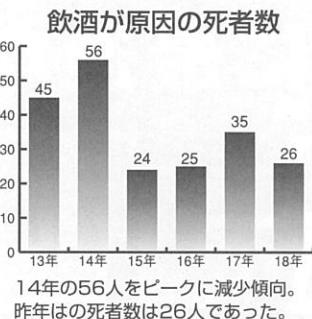
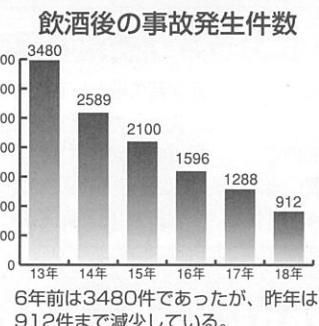
身体に取り込まれたアルコールは判断力や注意力、運動能力を低下させるため、飲酒後の運転は非常に危険です。車を運転する可能性がある人に対しての酒類提供は絶対にやめましょう。なお、今後は飲酒運転事故を起こした人に酒類を提供した店舗も罪に問われ、罰則が設けられる予定です。

飲酒運転による事故は減少傾向だが…

年々減少はしているものの事故の数は未だに多い現実

右のグラフを見れば分かる通り、飲酒運転による事故・死者数は減少傾向にあります。しかし、依然として飲酒運転が行われていることは間違ひありません。ちなみに昨年の飲酒運転死亡事故26件中、14名が飲食店で飲食をした後に事故を起こしています。

車両を運転する可能性がある人に対しての酒類提供は、絶対にやめましょう。飲酒運転は大事故を引き起こすきっかけとなります。車で来店して飲酒をしない人は「ワンフードサービス」「ソフトリンクサービス」といったような創意工夫をするなど、飲酒運転撲滅へ向けた運動を行っていきましょう。会員各位のご協力をお願いします。



財団法人全日本交通安全協会によるキャンペーン

飲酒運転追放に向けたハンドルキーパー運動

絶対に飲酒をせず、仲間を車で送り届ける運転手役を担う人のことをハンドルキーパーと呼びます。オランダでは国民の8割に知られているもので、同国ではグループ内でハンドルキーパーを決めて食事を楽しみに出掛けるそうです。日本でもカラオケスナックなどへ仲間と車で出掛ける際、その日のハンドルキーパーさえ決めていれば、安心して皆で歌って楽しめます。

加盟各店舗でも車で来店しているお客様にハンドルキーパーの有無を確認し、飲酒運転を未然に防ぐようにしましょう。



詳しくは財団法人全日本交通安全協会ホームページへ
(<http://www.jtsa.or.jp/topics/T-71.html>)

著作権Q&A

カラオケ使用者連盟は音楽著作権を尊重し、その普及活動に努めています。このコーナーでは本部事務所へ寄せられた会員各位の疑問を紹介します。

Q

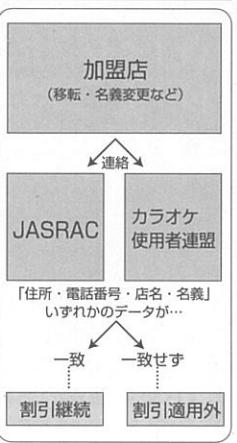
JASRACの毎月の引き落とし額が2,940円から3,670円になった。なぜ?

A

移転や名義変更等により、使用料の団体割引が外れたことが原因でしょう。

使用料の2割引は、当連盟を通じて「全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会」へ賛助会員の登録を完了し、この登録内容とJASRACの登録内容が一致していることが前提となります。

よって『住所・名義・店名・電話番号』などの変更が生じた際、JASRACと当連盟のいずれかだけに連絡した時は登録内容が不一致となり割引措置が外れることになります。登録内容に某かの変更が生じた際には必ずJASRACと当連盟(0120-56-4056)、どちらにも連絡いただくようお願いします。



Q

JASRACの引き落とし額がさらに割引される方法はないの?

A

3ヶ月・6ヶ月・12ヶ月分の前払いをすればさらに割引になります。

音楽著作物使用料早見表（消費税込）

客席または宴席面積	12ヶ月分前払い	6ヶ月分前払い	3ヶ月分前払い	毎月払い
~33.0m ² 10坪まで	39,690円	20,210円	10,650円	3,670円
~66.0m ² 20坪まで	85,050円	43,310円	22,830円	7,870円
~165.0m ² 50坪まで	136,080円	69,300円	36,540円	12,600円

割引適用の条件を満たしている連盟加盟店は上記金額から20%を引いた金額が支払額となっていて、毎月払いより前払いの方が割安です。各種手続きは契約されているJASRACへ連絡して下さい。

音楽著作物使用料の未払い・滞納は絶対にやめましょう

カラオケを利用する店舗が支払っている音楽著作物使用料は、JASRACによって楽曲の権利者(作詞・作曲者)へ分配され、新しい作品づくりの糧となっています。当連盟ではカラオケを利用する全ての店舗に、音楽著作物使用料の未払いや滞納防止を呼びかけています。会員各位におかれましても、自店はもとより、同業他店に対しても使用料の支払いや滞納解消を呼びかけましょう。

フリーダイヤルをご利用下さい。

経営者変更・お店の移転・閉店などのお知らせは通話料無料のフリーダイヤルをご利用下さい。なお、携帯電話・PHSからは03-3495-5695までご連絡をお願いします。

経営者変更・移転・閉店など、各種ご連絡は **0120-56-4056**
携帯電話・PHSからは 03-3495-5695

『まなびピア岡山2007』にカラオケ使用者連盟が参加します。

第19回全国生涯学習フェスティバル『まなびピア岡山2007』へ
参加します。

この催しは文部科学省と開催地である岡山県が共催して行うもので、桃太郎アリーナを中心とした岡山県総合グラウンド（岡山県岡山市いすみ町2-1）で開催されます。当連盟としては催しに参加し、本年も「生

涯学習の場としてのカラオケ施設利用促進」をアピールして参ります。

また、カラオケを生涯学習としてお楽しみいただいている皆様に、日頃の成果を試す機会「まなびピア岡山2007カラオケ大会」を11月3日、午後1時より岡山市立市民文化ホール（岡山県岡山市小橋町1-1-30）にて実施致します。

Let's singing! KARAOKE time!

集客アップに最適なツール!!



市場活性化キャンペーン「歌ってフェスタ2007」が、9月15日より開催されます。

本キャンペーンは「カラオケを歌ってもらう動機付け」「お店へお客様が来店する動機付け」といったお店の活性化策を目的として企画されたもので、昨年開催された「歌ってフェスタ2006」には、10万通を超える応募がありました。

当連盟はこのキャンペーンが加盟店の利益に繋がる催しと考え、今年も賛同し協賛して参ります。加盟各店に実施費用は一切掛かりませんので、集客率アップの手段としては是非とも有効活用して下さい。

A賞 希望歌手との対談ー1組(1~3名)

B賞 夢の旅行券10万円分ー30名

C賞 金券1万円分ー300名

D賞 協賛メーカー提供商品ー4000名

オリジナル賞(任意)

お客様獲得キャンペーンとして、以下の「自店賞」を加えてみてはいかがですか?

(例)ボトル無料キープ…10名様 ワンドリンクサービス…30名様など

※お店のご負担にならない程度で、応募箱正面下段と裏面の告知スペースに、オリジナル賞として「自店賞」や「告知」などを記入下さい。

【応募方法】

専用応募用紙に必要事項【氏名・連絡先・歌った曲名、A賞希望の場合は歌手名】を記入の上ご応募下さい。

※専用応募用紙には「店舗名記入欄」に必ずゴム印を押すか、店名・住所・電話番号を必ず記入下さい。

【キャンペーン実施期間】

平成19年9月15日～10月31日

【抽選発表】

12月上旬に厳正な抽選の上、A～C賞については全国カラオケ事業者協会ホームページ(<http://www.japan-karaoke.com>)及び月刊カラオケファン3月号(1月発売)誌上で当選者を発表いたします。

【参加団体・企業】

カラオケ使用者連盟
全国カラオケ事業者協会、(株)エクシング、(株)セガ・ミュージック・ネットワークス、(株)第一興商、(株)BMB

歌ってフェスタ2007Q&A

Q・応募用紙がなくなったら?

A・未記入のものをコピーしてお使い下さい。

Q・記入済みの応募用紙はどこへ送ればいいの?

A・キャンペーン中に記入してもらった専用応募用紙(コピー含む)は、キャンペーン終了後11月10日までに当連盟宛へまとめて送付するか、当連盟への入会を仲介していたいたカラオケ業者様へまとめてお渡し下さい。

Q・店内外で告知するポスターが欲しい。

A・応募箱が告知ポスターを兼ねています。ただ、扉や壁面に貼付するポスターが必要な場合はインターネットサイト(<http://www.japan-karaoke.com/>)よりデータをダウンロードの上、プリントアウトしてご利用下さい。